

物品銘柄特定理由書

1 物品の銘柄

卓上排気フード式

(株式会社島津理化：SNV-AL-B24)

2 特定理由

(1) 背景

水産物の脂質量は、加工原料の適切な仕向けを判断する上で重要な要素であり、漁獲時期、雌雄、サイズにより変動するため、これら資源特性との関係について解析が求められている。

(2) 現状

脂質測定は、日本食品成分表の分析法（公定法）であるソックスレー抽出法（抽出溶媒はジエチルエーテルを使用）にて実施。近年の使用実績は、年間、試験研究に140件、依頼試験に110件ほど実施しており、今後も水産物の品質評価の1指標として脂質含量を利用することから、分析件数は増加することが予測される。

(3) 課題

・脂質測定に使用するジエチルエーテルは、気化しやすく、吸引、吸収により人体への健康被害の恐れがある。このことから溶媒の取扱中は換気が必須である。

・現有機による排気は、庁舎の集中排気システムに集められ庁外へ排気となるが、気化したジエチルエーテルは空気より重く、排気できずに階下へ漏洩する状況にある。

・気化したジエチルエーテルが漏洩し引火した場合、火傷をする危険性があり、早急に排気フードを整備する必要がある。

(4) 対応

既存の集中排気システムを介さずに脂質測定中に気化したジエチルエーテルを卓上排気フード内にて捕集、スクラバーにて無毒化した上で大気放散し、作業中におけるジエチルエーテルの吸引・吸収による人体への健康被害の低減化を実現し、職員の安全性を確保する。

他社の特定物品銘柄に近い機種との機能比較表

	卓上フード SNV-AL-B24 【選定機種】		DFD51-BV24-AA	
メーカー名	島津理化		ダルトン	
基本仕様				
W×D×H：(mm)	2400×1500×1500	○	2400×1500×1400	△
重量(Kg)	189	○	248	△
制御風速(m/s)	0.5	○	0.4	○
排気風量(CMM)	1680	○	1260	△
本体静圧(Pa)	55	○	35	△
ダクトサイズ	250A×2	○	200A×2	△
操作性				
チャンバー内作業	両面にサッシを設けており、両面から作業が可能。高さが1500mmあり、チャンバー内の機器取り回しが容易。	○	両面にサッシを設けており、両面から作業が可能。高さが1400mmのため、チャンバー内の機器取り回しが困難。（特注にて変更可）	△

※ 条件の判定 ○：満たす △：やや満たす ×：満たさない